

オートアップデートユーティリティご使用上のお願い

統合開発環境High-Performance Embedded Workshopの拡張機能 オートアップデート ユーティリティ
使用時の注意事項を連絡します。

- シミュレータデバッガをリビジョンアップする際の注意

1. 該当製品

オートアップデートユーティリティ V.1.00.00 ~ V.1.01.00

本製品は、High-performance Embedded Workshopにバンドルされています。

2. 内容

該当製品を使用して、以下のシミュレータデバッガのリビジョンアップを行う 際、エラーメッセージ
が表示されて、アップデートを実行できない場合があります。

- SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバッガ V.9.06.00
- H8SX,H8S,H8ファミリ用シミュレータデバッガ V.5.05.00

表示されるエラーメッセージ：

High-performance Embedded Workshop V.4.01.00.000以降がインス トールされていないため、
このアップデートを実行することができません。

先にV.4.01.00.000以降のアップデートをインストールするか、 High-performance Embedded
Workshop V.4.01.00.000以降を含む パッケージでインストールしてください。

3. 発生条件

- (1) オートアップデートユーティリティ V.1.00.00 ~ V.1.00.02を
ご使用の場合
以下の条件をすべて満たす場合に発生します。
 - (i) インストールされているHigh-performance
Embedded Workshopのバージョンが V.4.01.00より

古い。

- (ii) SuperH RISC engine Simulator/Debugger V.9.06.00 UpdateまたはH8S,H8/300 Series Simulator/Debugger V.5.05.00 Updateが検出されたとき。

(2) オートアップデートユーティリティ V.1.01.00をご使用の場合以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (i) インストールされているHigh-performance Embedded Workshopのバージョンが V.4.01.00より古い。
- (ii) Renesas AutoUpdate Wizardの「アプリケーションの選択」画面で「HEW」*のチェックボックスをチェックしていない。
* High-performance Embedded Workshopの略称です。
- (iii) SuperH RISC engine Simulator/Debugger V.9.06.00 Updateまたは H8S,H8/300 Series Simulator/Debugger V.5.05.00 Updateが検出されたとき。

4. 回避策

以下の2点の回避策を実行した後、発生条件に該当するシミュレータデバッガのリビジョンアップを行ってください。

- (1) オートアップデートユーティリティを最新バージョン V.1.01.00へリビジョンアップしてください。V.1.01.00へのアップデートプログラムは、オートアップデートユーティリティで検出できます。
- (2) Renesas AutoUpdate Wizardの「アプリケーションの選択」画面で「HEW」のチェックボックスを必ずチェックしてください。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。